

新しい時代を担う 法曹の一員になろう！

弁護士増員時代を迎え、年間2,000人以上が法曹資格を得る時代となっています。

就職が厳しいという話も喧しくメディアで報道されるようになってきました。

しかしLECで講演していただいた先生方も口々に話題にされますが、

かつて無いほどに弁護士業務の拡大と多様化が進んできています。

企業内や行政庁で働くという選択、他の士業と合同事務所を開設するという選択など

これまででは少なかった形で働く弁護士が増えてきています。

また地域法曹の過疎状態はいまだ解消されたとはいえない状況であり、

地域のニーズはこれからもより満たしていく必要があります。

多様化する法律と環境。それを扱う弁護士・検察官・裁判官としての未来は明るく開けています。

新しい時代の司法を担う一員となるべく、

法曹を目指す学習をいち早く始めて、ライバルに差をつけましょう！

大物実務家の方にご講演いただいた 『これからの法曹とは——』

講演会の一部を紙面でご紹介！

LECで2009年にご講演いただいた先生方とその内容をご紹介します。様々な可能性のある法曹の世界を覗く機会として、LEC受講生にとどまらず広く一般に聴講者をお呼びして実施した講演です。ただ漠然と法曹を目指すのではなく、目的意識をもって法曹を目指すことは非常に重要です。その気持ちは本試験までの学習の原動力になることは勿論、法科大学院の志望理由書なども活きてくるものとなるのです。

前日本弁護士連合会会長／弁護士



平山正剛先生

[2009/8/30(日) LEC渋谷駅前本校にて]

よくわかる裁判員制度の仕組み
～いよいよ始まった裁判員制度を踏まえて～

講演内容

平成16年5月21日裁判員法の発効による刑事裁判に関する法律が成立し、平成21年5月21日から裁判員制度が始まりました。国民が刑事裁判に参加することにより、裁判が身近で分かりやすいものとなり、刑事裁判の透明性が向上することが期待されています。本講演会では、日本弁護士連合会会長の任期中に裁判員制度の導入に当たられてきた平山先生に、裁判員制度について分かりやすく解説いただきました。法律を知らなくても大丈夫なのか、どうもわからない裁判所に送られるのかなど、皆さんが抱えている裁判員制度についての疑問や不安についてお話しいただくことができ、裁判員制度の趣旨と内容について理解を深めていただくことができました。

続きは裏面へ→

LEC 東京リーガルマインド

LECコールセンター ☎0120-35-5005 携帯・PHSからは…03-5913-6001

www.lec.co.jp/
[LECモバイル] www.lec-jp.com/it
(モード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応)

この広告物は発行日現在のものであり、印刷の追加または変更する場合があります。予めご了承ください。発行日：2009年12月22日 / 有効期間：2010年5月30日 著作権者：株式会社東京リーガルマインド © 2009 TONY LEGAL, INC. Printed in Japan. 印刷機器：飯塚製版社様を委託します。[UV0912015]

弁護士ドットコム代表・法律事務所オナーセーンス代表弁護士

元榮太一郎先生

【2009/1/31(土) LEC渋谷駅前本校にて】

弁護士業界でオンライン・ワンに！ ～弁護士業務の無限の可能性～

講演内容
各企業の自営出版社、検索、相談ができるサイト「弁護士ドットコム」を運営する傍ら、法律事務所オナーセーンスの代表パートナー弁護士として活躍されている元榮弁護士をお招きして、弁護士業務の無限の可能性を語っていただきました。弁護士の就職難など、向かど世間では、弁護士の現状の厳しい状況が隠れている中で、「弁護士大競争時代は、大チャンス！」と断言する元榮先生から、大手事務所所属時代のお話から、自分の事務所を立ち上げお話をしながらインターネットを多用した多角的展開を行うに至った経緯やきっかけなどをお話いただきました。



日本組織内弁護士協会理事長／弁護士

梅田康宏先生

【2009/2/21(土) LEC渋谷駅前本校にて】

企業内弁護士の時代!? ～あなたはどんな法曹を目指す?～

講演内容
昨今急増になっている、「企業内弁護士」「行政内弁護士」。しかしその活躍の一方で、「企業内弁護士」や「行政内弁護士」がどのような形で、企業や組織の内部で勤務しているかはまだまだ十分に知られていないといえます。本講演会では、企業内弁護士としてNKKに入社された当時、一人も弁護士がいなかった状況で、企業内弁護士の分野を切り開いてくれた梅田先生をお招きしました。何故「企業内弁護士」が必要なのか? どういった仕事を果たしているのか? 等いくつかの点につきお話をしました。



元日本弁護士連合会副会長(平成12年度)／元福岡県弁護士会会長／弁護士

永尾廣久先生

【2009/4/29(水・祝) LEC福岡本校にて】

福岡における弁護士の現状 ～地方の法曹志望者にエールを送る～

講演内容
講演人口拡大を支援する機会がなされ、法科大学院についても卒業生が増えています。また、有識者からは未だ解消しない司法試験の制度から、法曹人口を減らすことに疑問視する声もあり、まさに日本の法曹界は、大きな転機を迎えています。本講演では、彼らの要望を聞き取り、また、自分自身もそうであった現状を語っていただきました。福岡で活動する弁護士として、ご自身がお望みされていることや、地方の弁護士の業務の現状や課題、展望、さらにはこれから法曹を目指す方々へのメッセージをお話しいただき、参加された皆さんには非常に満足していただいた講演会となりました。



北博連犯罪被害者等支援推進委員会委員長／弁護士

山田 廣先生

【2009/6/20(土) LEC札幌本校にて】

犯罪被害者の実情 ～あなたは犯罪被害者を救えますか?～

講演内容
犯罪被害者の発生に場合、弁護士にできることとして、主に注目されるのは被害者弁護、被害者弁護士(刑事弁護士)です。しかし、その場で被害者およびその遺族(犯罪被害者等)がどれほど大きな苦しみを経験しているかはあまり認識されておらず、犯罪被害者等でも経済的な支援の点でも、真に不利な状況に置かれておりました。犯罪被害者等の置かれた、じつと目を背けることも、苦痛の法曹にならなければならないのが、どこまでかできないのか、じっくりと考えるため、本講演会を企画いたしました。正義感が強く、法律を武器に世のため人のために闘う覚悟の出来ている方達に多くご参加いただいたご縁となりました。



元日本弁護士連合会副会長(平成18年度)／元愛知県弁護士会会長／弁護士

山田靖典先生

【2009/6/27(土) LEC名古屋駅前本校にて】

これからの時代の法曹への道

講演内容
本講演会では、元日本弁護士連合会副会長／元愛知県弁護士会会長という要職を勤められた現役実務家弁護士の山田先生に、司法試験合格者2000人時代を迎え、さまざまな法曹が生みつつある中で、法曹に求められるものは何かを尋ねるとともに、弁護士の業務の現状や課題、展望、さらには法曹を目指す方々へのメッセージをお話いただきました。まさに激動といえる時代を迎えている法曹制度改革の真っ只中において、人々や社会に求めらるる弁護士となるためには、どうすればよいのか、そのあるべき姿について考えていただくまでとない機会となりました。



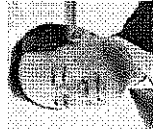
元日本弁護士連合会副会長(平成20年度)／弁護士

小寺正史先生

【2009/10/31(土) LEC札幌本校にて】

期待される弁護士像とは

講演内容
昨今の司法制度改革により格段に増え、合格率の好転確率は概して倍増を遂げてきています。そして司法制度改革による司法官大増員により、「仕つかく若狭して屋敷」に合格して弁護士になったのに、就職できる事務所がないという声も最早一時的に聞くこととなったと考えています。本講演会では、かつて日本弁護士連合会副会長を務められ、新人弁護士の就職担当をされていた小寺先生に、法律事務所への就職活動の実際をお話いただくとともに、弁護士事務所がほしい人材とはどのようなものか、ひいては、これからの時代に必要とされる弁護士像はどのようなものかを、時間いっぱいにお話しいただきました。



元北海道大学法科大学院 実務家教員／前田尚一法律事務所／弁護士

前田尚一先生

【2009/11/19(木) LEC札幌本校にて】

弁護士も経営戦略を考える時代 ～弁護士になれば食える時代は終わった?～

講演内容
本講演会では、道内テレビに出演レギュラーとして出演もされている前田尚一先生をお招きし、これからの弁護士はどのように身を立てていくかを考えていくべきなのか、また、道内からの強敵に、地元の弁護士としてどう立ち向かって行けば良いのか、といったテーマについてお話をいただきました。直営・告知を積極的に「ブログ・ホームページ」などを作成する必要性、弁護士としての事務所の経営戦略にまでお話しは及び、参加者からは多くの質問をいただきました。

